

平成29年度
(第2期)

事業報告書

自 平成29年1月1日

至 平成29年12月31日

一般社団法人日本クールシニア推進機構

Ⅰ．事業概要

平成 28 年 2 月 26 日に設立された本機構において、第 2 期目の平成 29 年度は本格稼働を開始する年度として、基本 3 事業、即ち、クールシニア・ムーブメント事業、クールシニア養成・教育サービス事業およびクールシニア活躍の場創生事業の基盤整備の継続と事業開始を推進した。その概要は、次の通りである。

第 1 に、クールシニア・ムーブメント事業として、(株) ニュース・サービス・センタースマートフォン向け会員制ニュースサイト The News へのニュース配信開始、YouTube Cool Senior Reporter's channel による情報発信(継続)、Facebook ページによる情報発信(継続)など情報発信基盤の拡充、クールシニア・フューチャークリエイトセッション準備会開催、地域×クールシニア×企業で心豊かな未来を創る！クールシニア・フューチャークリエイトセッション in Yahoo! LODGE 第 1 回開催、クールシニア×DBIC Amazing Friday 開催、経済産業省次官・若手プロジェクト×クールシニア ワークショップ 2 回開催、「日本クールシニア素新機構提言 2017：シニアによるイノベーション創出を目指して」の策定と経済産業省への提出、港区東京 2020 応援プログラム：クールシニア異文化交流サロン in 高輪区民センター開催（2 回）、および機構法人正会員の増強を行った。

第 2 に、クールシニア養成・教育サービス事業として、クールシニア特派員養成基礎講座定期開催（継続）、機構事業としてのサクセスフル・エイジング・コミュニティ（SAC）みなと大学第 6 期第 8 回～第 7 期第 7 回の開催、SAC みなと大学ものづくり特別講座の開催、クールシニア・セミナー in Yahoo! LODGE 第 1 回「愛犬と飼い主の幸せな生活を守る介護・災害への備え」開催、企業エンパワーメントの企画検討（継続）を行った。

第 3 に、クールシニア活躍の場創生事業として、クールシニア特派員による社会貢献に熱心なグループの取材（2 件）、富士通×クールシニア ワークショップ第 1 回開催、アサヒグループ HD ヒヤリング調査、ADK ヒヤリング調査などを行った。

Ⅱ．総務報告

1．理事会および社員総会の開催

(理事会)

(1) 平成 29 年度第 1 回理事会

開催日 平成 29 年 1 月 31 日 (火)
開催場所 一般社団法人日本クールシニア推進機構会議室
出席役員 理事 3 名、監事 1 名
議題 機構社員規程改定について

(2) 平成 29 年第 2 回理事会

開催日 平成 29 年 3 月 30 日 (木)
開催場所 一般社団法人日本クールシニア推進機構会議室
出席役員 理事 3 名、監事 1 名
議題 SAC みなと大学運営移管について

(3) 平成 29 年第 3 回理事会

開催日 平成 29 年 4 月 12 日 (水)
開催場所 一般社団法人日本クールシニア推進機構会議室
出席役員 理事 3 名、監事 1 名
議題 臨時社員総会招集について

(社員総会)

(1) 臨時社員総会

開催日 平成 29 年 4 月 26 日 (水)
開催場所 一般社団法人日本クールシニア推進機構会議室
出席社員 17 名 (欠席 5 名)
議題 当機構理事の交替に関する件

2．役員の異動

(1) 理 事

退任 名古屋美鳥 (平成 29 年 4 月 26 日開催の臨時社員総会にて承認可決)
新任 稗田素行 (平成 29 年 4 月 26 日開催の臨時社員総会にて承認可決)

(2) 監 事 設立時監事より異動なし

3．会員の状況 (平成 29 年 12 月 31 日現在)

法人正社員 7 社 (平成 28 年 12 月 31 日時点より 3 社増)
個人正社員 13 名 (平成 28 年 12 月 31 日時点に同じ)
法人賛助社員 なし
個人賛助社員 なし

4．特記事項

特になし

Ⅲ. クールシニア・ムーブメント事業

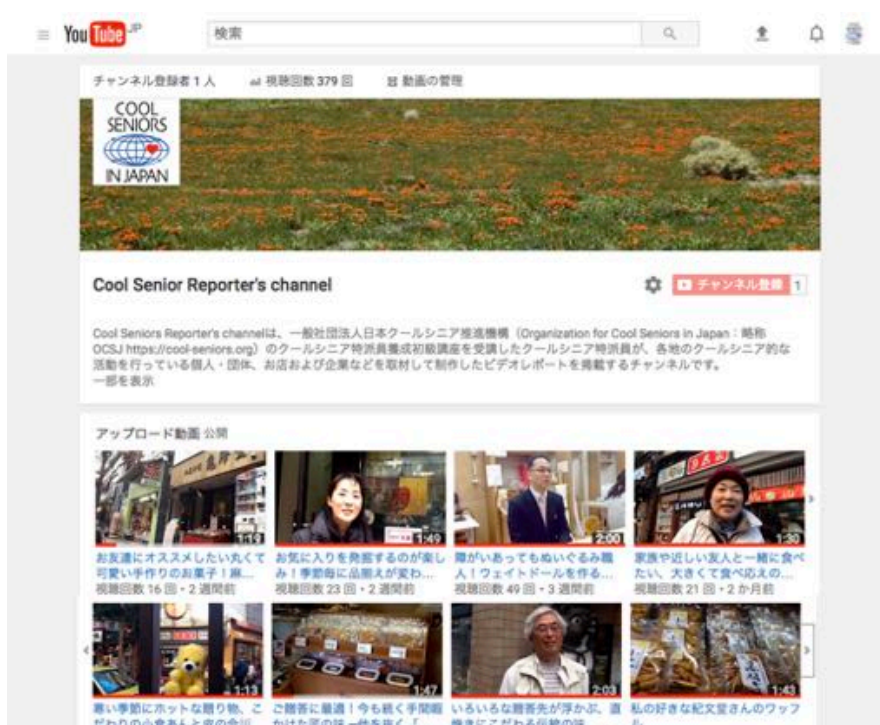
(1) 情報発信基盤の拡充

① (株) ニュース・サービス・センタースマートフォン向け会員制ニュースサイト TheNews へのニュース配信開始

SAC みなと大学開催報告、クールシニア特派員取材記事、クールシニア・フューチャークリエイティブセッション報告などをシニア層に強いニュースサイト TheNews（読者 50 万人）から配信開始。

URL: <https://www.thenews.ne.jp/>

② YouTube Cool Senior Reporter's channel による情報発信（継続）



クールシニア特派員養成初級講座を受講したクールシニア特派員が各地のクールシニア的な活動を行っている個人・団体、お店および企業などを取材して制作したビデオレポートを YouTube Cool Seniors Reporter's channel および機構ホームページで発信中。

③ Facebook ページによる情報発信（継続）

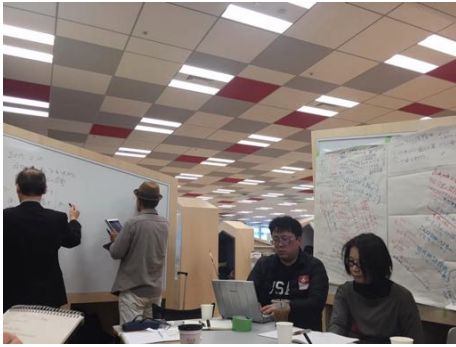


機構が主催するセミナー・ワークショップ・イベント・講座などの開催案内および報告をアップ中。現役世代への浸透に効果が出てきた。

URL: <https://www.facebook.com/cool.seniors/>

(2) クールシニア・フューチャークリエイイトセッション開催

①クールシニア・フューチャークリエイイトセッション準備会開催 (2017.2.18)



2017年2月18日(土) Yahoo! LODGE (千代田区紀尾井町) においてクールシニア・フューチャークリエイイトセッション in Yahoo! LODGE (2017.3.18) 準備会を開催しました。当日は12名のクールシニアが集まり、以下のセッションを行って盛況の内に終了しました。

1. 3月18日(土)のセッション・テーマ検討
2. 3月18日(土)当日の役割分担

②地域×クールシニア×企業で、心豊かな未来を創る！クールシニア・フューチャークリエイイトセッション in Yahoo! LODGE 第1回開催 (2017.3.18)

2017年3月18日(土) Yahoo! LODGE (千代田区紀尾井町) において「地域×クールシニア×企業で、心豊かな未来を創る！クールシニア・フューチャークリエイイトセッション in Yahoo! LODGE 第1回」を開催しました。



当日は32名の多様なステークホルダーが集まり、以下のセッションを行って盛況の内に終了しました。

1. オープニング
2. 参加者自己紹介(グループ内)
3. インスピレーション・ビデオ
4. セッション1 日頃、困っている事、問題だと思っていること
5. セッション2 こんな商品・サービスがあったら良いと思うこと
6. クロージング

③クールシニア×DBIC Amazing Friday 開催 (2017.5.26)



2017年5月26日(金) DBIC/OG (東京都港区虎ノ門) において「クールシニア×DBIC Amazing Friday」を開催しました。当日はDBIC 会員企業、同タレント登録会員、クールシニア・クラブ会員など全部で29名の多様な参加者が集まり、以下のセッションを行って盛況の内に終了しました。

1. オープニング

2. 参加者自己紹介
3. プレゼンテーション

- 1) OCSJ が取り組んでいる超高齢社会の課題
- 2) 高齢者向けのビジネスがことごとく失敗しているのは何故か？現場のシニアを掴まえていますか？
- 3) OCSJ が6年間に亘り地域のシニアと共にやってきた新商品開発などの事例と現在の課題
- 4) クールシニア・フューチャークリエイイトセッション in Yahoo! LODGE (2017.3.18) 報告と特選アイデア(2つ)の紹介、企業への提案

- ・大量介護離職時代の救世主、新感覚介護ロボットを一緒に作ろう
- ・カミさんには内緒だけど緊急時には連絡して：セキュリティ

4. ワークショップ
5. クロージング
6. 意見交換会・懇親会

④経済産業省次官・若手プロジェクト×クールシニア ワークショップ第1回開催 (2017.7.4)

経済産業省「次官・若手プロジェクト」では、「現代の社会システムは、ある年齢で区切って一律に『高齢者＝弱者』として扱い、個人に十分な選択の機会が与えられていない」と現状を分析し、「高齢者が支える側から支える側へと転換するような社会を作り上げる」とともに、「(年齢に関わりなく)意欲と能力ある個人が『公』の担い手」として社会参画を促すことを提言しました。

他方で、現場では、「健康意識が高く、新しいことにチャレンジし、役割を持って貢献し、多世代と積極的にかかわり、シンプルで自律的な生活を意識して行動する『クールシニア』を増やそうとする取り組み」が始まっています。

今回、繋がる問題意識を持っている経産省の若手と、ちょっとアクティブな普通のシニアが一緒になって、今後若者とシニアが共に活躍できる環境づくりを考えるためのワークショップを実施しました。

当日は経産省参加メンバーとクールシニア・クラブ会員計 26 名が集まり、以下のセッションを行って盛況の内に終了しました。

<ワークショップ概要>

■日時 2017 年 7 月 4 日 (火) 15:00～17:10

■場所 経済産業省別館1階 114 会議室

■目的 人生 100 年時代に若者とシニアが協働できる仕組みづくりを考える

■参加 クールシニア・クラブに参加するちょっとアクティブな普通のシニア+「次官・若手プロジェクト」メンバーをはじめとする経済産業省若手職員

■アジェンダ



1. 趣旨・進行説明

2. 話題提供

①「不安な個人、立ちすくむ国家」について
経産省「次官・若手プロジェクト」

②「クールシニア・ムーブメント」について
(一般社団法人日本クールシニア推進機構)

3. ワークショップ

※テーマ「人生 100 年時代に若者とシニアが協働できる仕組みづくりを考える」

※ 6 名×4 組に分かれてグループワーク

4. 意見交換

⑤経済産業省若手プロジェクト×クールシニア ワークショップ 第 2 回開催 (2017.8.29)

第 2 回目は、前回 (7 月 4 日) アンケート結果を受け、より具体的なテーマで、ミドル層の参加者を増やして、人生 100 年時代にシニアが生き生きと活躍できる環境づくりを考えるためのワークショップを実施しました。

当日は経産省参加メンバーとクールシニア・クラブ会員計 24 名が集まり、以下のセッションを行って盛況の内に終了しました。

<ワークショップ概要>

- 日時 2017年8月29日(火) 17:00~20:00
- 場所 経済産業省別館3階310会議室
- テーマ 人生100年時代のシニアの付加価値労働主体※への変革に向けて
※印：我が国経済成長を主導する人材
- 参加 クールシニア・クラブに参加するちょっとアクティブな普通のシニア
+「次官・若手プロジェクト」メンバーをはじめとする経済産業省若手職員
- アジェンダ



1. オープニング
2. 自己紹介・チェックイン
3. 話題提供：今回のテーマを選んだ理由
4. グループワーク説明
5. グループワーク1：学び直しの仕組みはどうあるべきか？
6. グループワーク2：企業側はどのような環境を整えるべきか？
7. グループワーク3：中年世代から準備しておくべきことは何か？
8. 振り返り・意見交換

⑥日本クールシニア推進機構、経済産業省へ提言書提出(2017.10.31)



上記2回のワークショップの結果を基に「日本クールシニア推進機構提言 2017：シニアによるイノベーション創出を目指して」を作成し、経済産業省大臣官房政策審議室長佐々木啓介氏に提出しました。

提言書は、以下ページをご覧ください。

https://cool-seniors.org/?page_id=256

⑦港区東京 2020 応援プログラム：クールシニア異文化交流サロン in 高輪区民センター第1回開催(2017.11.28)

高輪区民センターで、クールシニア異文化交流サロンの第1回目を開催しました！このサロンは①『タイの大学生とオンラインで繋がってシニアが日本語の先生として日本文化や歴史などを日本語で教えるというセッション』と、②『そのセッションを順番待ちしている間に、iPadを使って音声翻訳アプリ VoiceTra の使い方や GoogleMapなどを学ぶサロン』になります。タイ大学生とのオンラインセッションは、株式会社 Helte の Sail という仕組みを使用しております。



タイの大学生との初セッションは、二人一組で1回25分を6セッション行いました。会話の内容は、日本の歴史上人物や宗教の話、教育、電車やゴミの話など、セッション毎の大学生でだいぶ違っていました。とても楽しく会話が弾んで、みなさん大変楽しかったと満足されておりました。タイの女子大生は素朴で可愛い感じでした。また、音声翻訳アプリ VoiceTra を使いこなせるチームをつくって東京 2020(オリンピック)応援のイベントに参加できるようになる事を目標にしたいと思います。

⑧港区東京 2020 応援プログラム:クールシニア異文化交流サロン in 高輪区民センター第 2 回開催 (2017.12.26)



タイの大学生とのセッション今回は 12/26 という年末微妙な時期で、大学生もお休みに入っていた為でしょうか？2 名が交替で 5 回のセッションを行いました。今回はクールシニアからの質問が多かったようで、それでも楽しく会話ができたようです。普段から外国人にボランティアで日本を教えているという方が興味を持って参加してくださいました。

IV. クールシニア養成・教育サービス事業

(1) クールシニア特派員養成基礎講座定期開催 (継続)

◆講座の位置づけ 地域・企業でのクールシニア (的) 活動取材し、発信するための基本スキルを習得するための 2 日間の講座 (1 日目 4 時間 30 分、2 日目 4 時間: B-Park 社)

◆受講費用 6,000 円 (税込) 但し港区民は 5,400 円 (税込)

◆内容



【1 日目講義内容】12 時 30 分～17 時

1. 店舗に行って特徴を知る (0.5h)
2. 協力して台本を作成 (2.0h)
3. 取材先に移動、取材開始 (0.5h)
4. YouTube にアップして動画編集・仕上げ作業 (1.5h)

【2 日目講義内容】13 時～17 時

1. 記事タイトルと、取材ポイントから 400 文字の原稿を作成
2. 全ての操作の振り返りと、自宅で、自分ひとりで行う場合の操作説明

◆2017 年開催実績

1. 1 月 11 日・12 日 港区麻布十番 プチレダ
2. 2 月 8 日・9 日 港区麻布十番 総合用品 ニシモト
3. 5 月 10 日・11 日 港区麻布十番 おでん・自家製薩摩揚げ 福島屋
4. 6 月 14 日・15 日 港区麻布十番 崇文堂書店

(2) 機構事業としてのサクセスフル・エイジング・コミュニティ (SAC) みなと大学の開催

①第 6 期 SAC みなと大学第 8 回講義開催 (2017.1.7)

2017 年 1 月 7 日(土)芝浦工業大学芝浦キャンパス (港区芝浦) にて「第 6 期 SAC みなと大学第 8 回講義: フィンテックであなたの生活がこんな風になる?!」を開催。24 名の参加者が集まり、以下のセッションを行い盛況の内に終了いたしました。

テーマ: フィンテックであなたの生活がこんな風になる?!

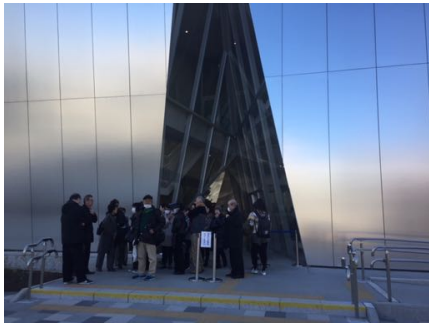
- 金融の大きな流れ フィンテックの発展を中心に-

講師: オフィス エイ エイチ 代表 戸田博之氏

内容：

- 1) 「フィンテック」って、何？
- 2) なぜ今？
- 3) 要は、何が起こっているのか？
- 4) フィンテックのイメージ
- 5) 新サービスの開発傾向
- 6) どう対応するか？

②第6期 SAC みなと大学第9回すみだ北斎美術館見学＆ランチ開催(2017.2.4)



2017年2月4日(土)すみだ北斎美術館(墨田区亀沢)にて「第6期 SAC みなと大学第9回すみだ北斎美術館見学」を開催しました。当日は、29名の参加者が集まり、企画展ならびに常設展示を見学し、見学終了後は、近くの両国テラスカフェ(墨田区横綱)にて全員でアスリート定食ランチを会食し盛況の内に終了いたしました。

■企画展:「すみだ北斎美術館を支えるコレクター – ピーター・モースと橋崎宗重 二大コレクション –」

③第6期 SAC みなと大学第10回講義開催(2017.3.4)

2017年3月4日(土)芝浦工業大学芝浦キャンパス(港区芝浦)にて、SAC みなと大学第10回講義「骨と筋肉と健康長寿」を開催しました。講師は株式会社東急スポーツオアシス・ヘルスケア事業推進本部マネージャー桑田勇人氏により、加齢で衰える身体機能の3つのポイント、サルコペニア・ロコモティブシンドローム・フレイルについて学びました。当日は30名の参加者が集い、講義だけではなく、老化による毛細血管ゴースト化などを防ぐエクササイズの実践も行いました。

④第7期 SAC みなと大学第1回講義開催(2017.4.8)



2017年4月8日(土)芝浦工業大学芝浦キャンパス801教室(港区芝浦)にて「第7期 SAC みなと大学第1回講義: 第7期に向けて、楽しく実践! フューチャーマップをつくろう!」を開催。28名の参加者が集まり、以下のセッションを行い、盛況の内に終了いたしました。

第1部: 第7期に向けてノクールシニアで広がる出会い・活動の場

芝浦工業大学 教授 戸澤幸一氏

OCSJ 代表理事 柳久美子

第2部: 楽しく実践! 「フューチャーマップをつくろう!」

フューチャーマップ・ナビゲーター 新井晴美

プロカメラマン 村田わかな

⑤第7期 SAC みなと大学第2回講義開催(2017.5.13)

2017年5月13日(土)芝浦工業大学芝浦キャンパス301教室(港区芝浦)にて「第7期 SAC みなと大学第2回講義: 多世代コミュニケーションを幸せに生き抜く日本語術」を開催しました。

当日は、28名の参加者が集まり、休憩を挟み





ながら、講義とワークショップを交えて講義を行い、盛況の内に終了いたしました
 テーマ：多世代コミュニケーションを幸せに生き抜く日本語術
 講師：放送大学大学院文化科学研究科教授 滝浦真人氏

⑥第 7 期 SAC みなと大学第 3 回講義開催 (2017.6.3)



2017 年 6 月 3 日(土)芝浦工業大学芝浦キャンパス 801 教室 (港区芝浦) にて「第 7 期 SAC みなと大学第 3 回講義：リンガーハットの取組み」を開催。25 名の参加者が集まり、休憩を挟みながら、以下のセッションを行い、盛況の内に終了いたしました。

第 1 部：

テーマ：リンガーハットの取組について

講師：株式会社リンガーハット 執行役員 モデル店舗開発担当 山崎繁樹氏

第 2 部：事務局からの連絡と参加者自己紹介

⑦第 7 期 SAC みなと大学第 4 回アサヒビール工場見学開催 (2017.7.1)



2017 年 7 月 1 日 (日) アサヒビール茨城工場 (茨城県守谷市) において第 7 期 SAC みなと大学 第 4 回 アサヒビール工場見学を開催しました。当日は総勢 18 名の参加者が集まり盛況の内に見学会を終了しました。

⑧第 7 期 SAC みなと大学第 5 回開催 (2017.08.05)



2017 年 8 月 5 日 (土) 芝浦工業大学芝浦キャンパス 801 教室において第 7 期 SAC みなと大学第 5 回講義を開催。

当日は 23 名の参加者が集まり、以下のセッションを行って盛況の内に終了しました。

1. 「マネキンの歴史と作り方」

講師：株式会社ヤマトマネキン 商品開発部 原型室 室長 岡林良樹氏

2. ヤマトマネキンとの共同研究について

教授 戸澤幸一氏

芝浦工業大学デザイン工学科

3. ワークショップとグループ発表

⑨第 7 期 SAC みなと大学第 6 回講義 (2017.9.2)



2017 年 9 月 2 日 (土) 芝浦工業大学芝浦キャンパス 307 教室において第 7 期 SAC みなと大学第 6 回講義「iPad を使ってサクサクお片づけ促進術」を開催。当日は 24 名の参加者が集まり、以下のセッションを行って盛況の内に終了しました。

1. 講義：iPad を使ってサクサクお片づけ促進術
講師：一般社団法人日本クールシニア推進機構 代表理事 柳久美子
2. 片づけマップ作成
3. iPad アプリの使い方説明
4. iPad アプリで、実際に練習
5. 事務局よりの連絡・お願い

⑩第 7 期 SAC みなと大学第 7 回講義 (2017.10.7)



2017 年 10 月 7 日 (土) LIXIL ショールーム東京 (新宿区西新宿)において第 7 期 SAC みなと大学第 7 回講義「シニアの健康寿命延伸リフォーム」を開催。当日は以下のセッションを行って盛況の内に終了しました。

1. 講義：第一部 在宅での事故原因
講師：株式会社 LIXIL シニアライフカンパニー 顧問 新井智秀氏
2. 住まいスタジオ体験見学 (7 階)
3. 講義：第二部シニアリフォームのポイント (在宅リスク回避)
講師：株式会社 LIXIL シニアライフカンパニー 顧問 新井智秀氏
4. ショールーム商品展示場見学 (6 階)
5. その他連絡事項 (事務局)

⑪第 7 期 SAC みなと大学第 8 回講義 (2017.11.4)



2017 年 11 月 4 日 (土) 第 7 期 SAC みなと大学第 8 回講義として、カップヌードルミュージアムパーク (横浜みなとみらい) に見学に行きました。当日は総勢 24 名の参加者が集まり、楽しく見学することができました。見学終了後、予約していた地元野菜や食材を使ったイタリアンレストラン Sakura で参加者全員で久々にランチを楽しみました。

1. マイカップヌードルファクトリー
オリジナルカップヌードルをつくろう！
2. 安藤百福発明記念館見学
クリエイティブシンキング ボックス 6つのキーワード
3. 自由見学
4. みんなでランチ
5. その他連絡事項 (事務局)

⑫第 7 期 SAC みなと大学第 9 回講座 & ものづくり特別講座共同開催 (2017.12.2) 開催報告

2017 年 12 月 2 日 (土) 芝浦工業大学芝浦キャンパス 801 教室にて、「第 7 期 SAC みなと大学ものづくり特別講座 2 & SAC みなと大学第 9 回講座共同開催 ものづくり & 発想力講座 ～オリジナルキャラクターとおもちゃを作る - 親子 & シニアでチャレンジ -」を開催しました。当日は親子・シニアなど計 55 名の参加者が集まり、以下のセッションを行って盛況の内に終了しました。

1. ものづくり&発想力講座
講師：株式会社ウサギ 代表取締役 高橋晋平氏
2. 親子・シニア全員でオリジナル・キャラクターづくり（工作）
3. キャラクターの性格、物語を考える（発想）
4. 発表（グループ内発表&グループ代表発表）
5. 振り返り



（３）機構事業としての SAC みなと大学ものづくり特別講座の開催

①第 7 期 SAC みなと大学ものづくり特別講座 1 回開催（2017.7.16）

7/16(日)13:30 より、芝浦工業大学芝浦キャンパスで、第 7 期 SAC みなと大学ものづくり特別講座 1 回目を開催しました。港区の小学生を中心に親子で 74 人、お子さんは 40 人の参加で大盛況でした。



今回は、ダンボールでつくるガチャマシんと、ガチャマシンから出てくるおまけに折り紙工作を作りました。小さいお子さんでもつくれて、遊べる楽しい工作でした。

②第 7 期 SAC みなと大学ものづくり特別講座 2

（２）②第 7 期 SAC みなと大学第 9 回講座&ものづくり特別講座共同開催
（2017.12.2）開催報告と同じ内容

（４）クールシニア・セミナーの開催

①クールシニア・セミナー in Yahoo! LODGE 第 1 回「愛犬と飼い主の幸せな生活を守る介護・災害への備え」開催（2017.6.25）



2017 年 6 月 25 日（日）Yahoo! LODGE（東京都千代田区紀尾井町）においてクールシニア・セミナー in Yahoo! LODGE 第 1 回「愛犬と飼い主の幸せな生活を守る介護・災害への備え」を開催しました。当日は FaceBook イベント告知、港区施設他でのチラシ配布、ニュースリリース、メーリングリストなどで開催を知った多様な参加者が集まり、以下のセッションを行って盛況の内に終了しました。

1. オープニング・参加者自己紹介
2. キーノート・スピーチ1：人と犬の超高齢社会と災害時の課題
OCSJ 新村純一
3. ゲスト・スピーチ1：愛犬をロコモにさせないために
キュティア老犬クリニック 獣医師 横山恵里先生
4. ゲスト・スピーチ2：防災と日頃からの備え、しつけ
WAN BY WAN CPDT-KA 三井惇先生
5. キーノート・スピーチ2：愛犬を守る仕組み
OCSJ 新村純一
6. ワークショップ：自分のケースで考えてみよう
ファシリテーター：OCSJ 稗田素行

(5) 企業エンパワーメント研修(①ミドル層人材有効活用、②人事評価制度)の企画

研修の位置づけ：

当機構は、2020年までに1万人のクールシニア・クラブ会員と500社のクールシニア法人クラブ会員を組織化することを目指しているが、両会員の募集および当機構の事業の一環として企業とその社員をエンパワーメントする研修を企画した。

- ①ミドル層人材活用研修の集客のため、2017年2月2日(木)、3月21日(火)の両日、三菱総研本社ビル4階会議室において、プラチナ社会研究会レガシー共創協議会会員企業および一般企業向けに「退職前の社員のやる気を起こし、退職後にもつながるリブランディングセミナー」を開催。
- ②人事評価制度セミナーは、主に中企業向けに、港区・港区商工会議所などに提案中。

V. クールシニア活躍の場の創生事業

(1) クールシニア特派員による社会貢献に熱心なグループの取材

取材日：2017年4月24日(月) 10:00～12:00

取材先：港区芝浦アイランド・ケープタワーマンション内ケープタワーサロン

■インタビュー：平田 渥美 氏(港区ケープタワーサロン/なぎさサロン代表)

■カメラマン：川崎 喬一(クールシニア特派員)

■タイトル：港区芝浦の高層マンションの中で活動しているケープタワーサロン

■記事：

①サロン立ち上げの経緯

没交渉希望の人には向いているが、高齢者は友達ができにくい。「繋がりがほしい」という意見がマンションのコンシェルジェ経由で理事をやっていた平田さんの耳に入ってきた。そこで平成27年7月に8名でスタートした。

②今後の活動方向

スタート当初の名称が「ケープタワーシニアサロン」だったが、シニアを外して「ケープタワーサロン」としたことで、去年12月に40代、60代の若い会員5名が増えた。

③サロンに参加している皆さんの声

ここに来る前は知らない人ばかりだったのですが、ここで知り合った人が増えて、他で会った時に挨拶ができるようになりました。皆さんとお話できるのが本当に



楽しいし、いろいろな情報が得られるのも嬉しい。出られる時には必ず出るようにしています。サロンの日が待ち遠しいです。

https://cool-seniors.org/index.php?key=jo2kaajio-38#_38

(2) クールシニア特派員レポート

取材日：2017年8月9日(水)

取材先：千葉県大網白里市希美の森愛彩レストラン

■インタビュー：前田周子（一般社団法人スマイル希美の森 愛彩レストラン 代表）
小池信雄（一般社団法人スマイル希美の森 愛彩レストラン 会員）

■インタビュアー：新井晴美（クールシニア・クラブ会員）

■ビデオ制作：森井美穂子（クールシニア・クラブ会員）

■タイトル：愛彩レストラン 人生の宝物になるまで

■記事：

フェアウェイが庭になる街「希美の森」に、地産地消をめざしたレストランがあります。支えるのは地域の仲間達。今回は、その中心にあって旗振り役の前田周子さん、小池信雄さんにお話を伺ってきました。

「田んぼ隊」が生産した無農薬米が愛彩レストランを支えます。「愛彩ファーム」で採れたものを、その地で美味しく食べる。この精神をしっかりと守りながら、ライブミュージックやコンサートも「愛彩レストラン」の魅力の一つです。安心・安全な食材を使った、地域の仲間達で支える「愛彩レストラン」は、人生の宝物として、次の世代へバトンタッチできるように、今日もたくさんの笑顔に包まれています。

以上